

No. 19

平成26年2月1日

自治医科大学附属病院だより

Jichi Medical University Hospital



イルミネーション

※このイルミネーションは、一部ソーラーパネル（太陽光発電）による自然エネルギーを使用し、環境に配慮したLEDを採用しております。

自治医科大学附属病院の理念・基本方針

理念

1. 患者中心の医療
2. 安全で質の高い医療
3. 地域に開かれた病院
4. 地域医療に貢献する医療人の育成

基本方針

1. 患者の皆様の立場に立った人間味豊かな医療を提供し情報公開を積極的に推進します。
2. 患者の皆様に安全でかつ根拠に基づく質の高いチーム医療を提供します。
3. 地域の医療機関との連携を深め、高度で先進的な医療を提供します。
4. 地域医療に気概と情熱を持ち、全人的な医療を実践する医療人を育成します。

患者の皆様の権利と義務について

【患者の皆様の権利】

- 1 個人として尊重された上で適切な医療を受ける権利があります。
- 2 安全に配慮した高度で良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 3 病状や治療内容について十分説明を受ける権利があります。
- 4 十分な説明を受けた上で、治療方法等を自らの意志で選択決定する権利があります。また、治療方法等について、他の医療機関（医師）にセカンドオピニオンを求める権利があります。
- 5 申し出により診療録の開示を受ける権利があります。
- 6 診療に関する個人情報保護が尊重される権利があります。

【患者の皆様の義務（ご協力いただきたいこと）】

- 1 ご自身と他の患者の皆様の療養環境に支障を来さないよう、法令と当病院の規則を守り、当病院スタッフの指示に従って行動してください。
- 2 適切な医療を行うために、ご自身の健康状況について出来るだけ正確にお話してください。
- 3 本院は特定機能病院として、より多くの急性期で重症な患者様の治療に携わりたいと考えております。このため、本院での治療や検査を終了し、病状が安定した患者様は、本院と緊密な連携を保っているお近くの医療機関へご紹介することとしております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- 4 特定機能病院であり教育機関でもある当病院の役割をご理解の上、医学生・看護学生等の見学・実習・研修にご協力ください。
- 5 当病院の敷地は、建物内、外周ともに全て禁煙です。喫煙は絶対にしないでください。
- 6 本院は大学附属病院として、臓器移植法により脳死臓器提供施設に指定されており、同時に脳死臓器移植実施施設（肝臓・腎臓・小腸）に認定されているため、緊急の脳死臓器提供や臓器移植手術のために、患者様の予定されていた手術が急遽遅延したり、中止になったりする可能性があります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

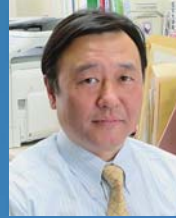
目次

- ▶ **病気を知ろう!** 第19回「熱性けいれんとてんかんについて」……………2
- ▶ **専門・認定看護師を紹介します** ……………5
- ▶ **Information from the Hospital** ……………6
「患者サービス検討委員会からのお知らせ」
- ▶ **トピックス「総合診療内科のご紹介」** ……………8
- ▶ **お知らせ掲示板** ……………9



第19回

熱性けいれんとてんかんについて

小児科
山形 崇倫

子どものけいれんはどんな原因で起こりますか？

けいれんは、脳の興奮によって、発作的に意識が消失し、全身を硬くさせた（強直発作）後に、全身がガクンガクンとする（間代発作）、全般性強直間代発作の形を示します。強直か間代のどちらかだけのこともあります。

子どものけいれんで最も多いのは熱性けいれん

です。熱がなくてけいれんを起こした場合はてんかんの可能性があります。他に、脱水、熱中症、脳炎・髄膜炎、脳腫瘍など多くの病気でけいれんを起こしますので、けいれんの原因を調べることも必要です。

熱性けいれんはどのような病気ですか？

熱性けいれんは、熱が出た時に起こすけいれんで、熱が出て1日以内、特に熱が上がる時に起こりやすく、6か月から6歳頃まで起こす可能性があります。1回しか起こさない子が2/3くらいですが、何回も繰り返す子もいます。通常は、1-3分くらいで止まりますが、希に何十分も続くことがあります。ほと

んどは、後遺症もなく、その後の問題もありませんが、けいれんが20分以上続いた時、1日に数回繰り返した場合、体の片側に強く起きた場合などは、複雑型熱性けいれんと言い、やがててんかんを起こす可能性もあります。

熱性けいれんの治療はどうしますか？

短いけいれんを1回起こしただけで意識がハッキリすれば慌てる必要はありません。熱の原因への対応のみで、けいれんの治療は必要ありません。けいれんが長く続けば注射などで止めます。けいれんが20分以上続く場合や、けいれんが止まった後でも意識がハッキリしない場合は、髄膜炎や脳炎など、

急いで治療が必要な病気の場合があります。状況により、髄液検査、脳波、CT・MRIなどを検討します。

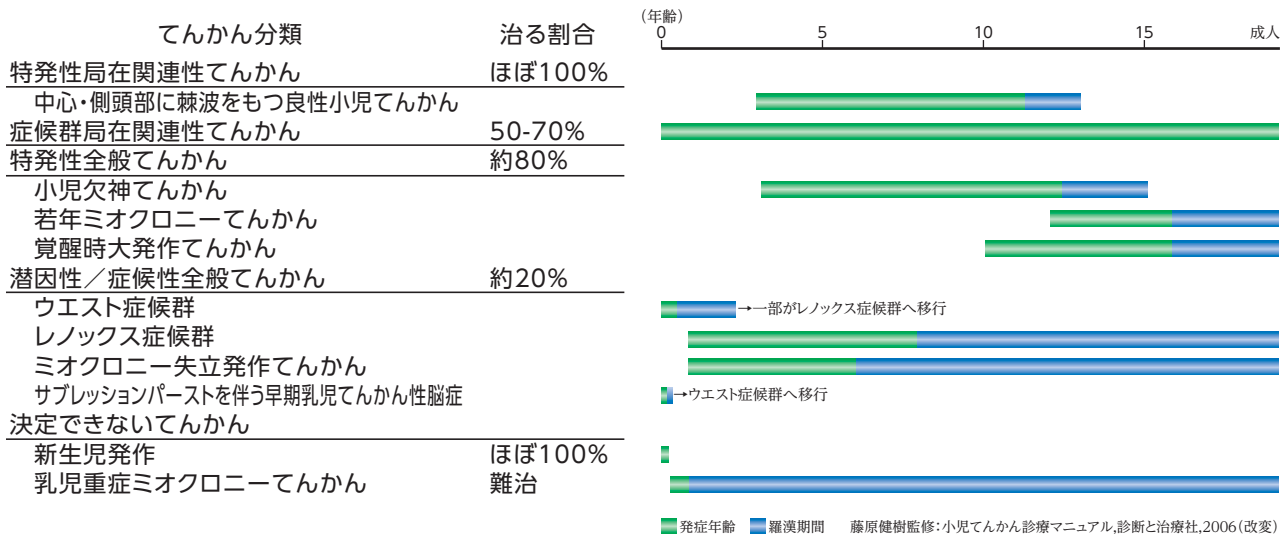
熱性けいれんを繰り返した場合には、次に熱が出た時にダイアップ座薬を使い予防します。ダイアップ座薬は、熱が出た時に1回、時に8時間後に追加の2回使用します。

てんかんはどの様な病気ですか？

てんかんは、熱がなくてけいれんや意識消失などの発作症状を繰り返す病気です。100人に1人位が起こす、頻度が高い病気です。同じてんかんという

病名でも、いろいろな発作の形や原因があり、タイプや重症度は全く違います（図）。多くの患者さんでは、きちんと診断して治療すれば、治る病気です。

図 主なてんかん症候群の発症・罹患年齢



てんかんの発作にはどの様なものがありますか？

代表的な発作は、全般性強直間代発作です。部分発作といって、体の一部だけの発作や、何かが見える、聞こえるなどの感覚だけの発作もあります。意識がボーッとして、口をモグモグしたり、手足を変に動かしたりする発作を複雑部分発作と言います。体の動きが止まって、意識が数秒から十数秒途切れる欠神発作、体がピクッとするミオクロニー発作、急に力が抜けて崩れ落ちる失立発作などもありま

す。
赤ちゃんで、手足や頭をピクンとする発作を繰り返す場合は、ウエスト症候群の可能性ががあります。ウエスト症候群は、治療しないと発達にも影響が出てきますので、早めに治療を始めます。
てんかん以外の病気でてんかんの様な発作を起こす場合がありますので、てんかんかどうか十分な検討も必要です。

てんかんの診断はどうしますか？

てんかん発作は診察で見られないことがほとんどですので、発作を見た方から、発作の様子をきちんと伝えていただくことが重要です。発作のビデオ撮影も有用です。発作の様子で診断が着くことが多

いですが、脳波検査で確認し、原因を調べるためにMRI検査も実施します。診断が難しい場合には、1日中脳波計を着けて、発作を起こした時の脳波を確認することもあります。

てんかんの発作の時はどうしますか？

発作を見た方は、まずは、落ち着きましょう。溺れるとかでなければ、てんかん発作のみで命に関わること

はほとんどありません。横にして様子を見て下さい。吐く様でしたら顔を横に向けて下さい。発作が数分以上

続く時は救急車等で病院に行きましょう。口の中に割り箸、指やタオルを入れるという事はしないで下さい。傷ついたり窒息する可能性もあり、かえって危険です。

今後の治療のため、発作がどのような形だったか、どこから始まったか、力が入っていたのか抜けていたのか、顔色はどうだったかなど、よく観察して下さい。

てんかんの治療はどうしますか？

脳の一部から発作が始まる部分てんかんと、全体が一度に興奮する全般てんかんに大きく分けます。部分てんかんはカルバマゼピン、全般てんかんはバルプロ酸で治療開始します。毎日薬を飲まなければなりません。効かない場合は変更するか、他の薬を追加します。副作用も眠気や発疹などから、薬によっていろいろありますので(表1)、担当の先生からよく説明を受けて下さい。最近では、効果が強く副作用が少ない薬も承認され、多くの方が薬で発作が抑えられています。薬で難しい場合は、手術による治療も行われます。ウエスト症候群では注射の治療も行います。

薬を飲んで3年程度発作がなく、脳波も良くなった場合、薬を1/4から1/3ずつ、2-3か月毎に減らして中止します。その結果、7-8割の患者さんは発作を起こしません。薬で抑えていただけの場合は再発します。再発

は1年以内がほとんどですが、まれに数年して再発する方もいます。治っているかどうかの判断は、薬を止めてみないと判りません。受験や運転免許のことなども考え、いつ減量するか主治医の先生とよく相談しましょう。

若年性ミオクロニーてんかんは、朝のピクンとする発作と、時にけいれんや欠神発作を伴います。薬がよく効きますが、中止で再発率が高いです。

小児では、良性小児部分てんかんとして、寝ている時の軽い発作のみで、治療しなくても12歳頃までに治るてんかんもあります(P3図参照)。小児欠神てんかんは、意識が途切れる発作を繰り返し、内服は必要ですが10代前半には治ります。子どもには、これらの様に、自然に治るてんかんも多いので、過剰な治療をしないようにします。しかし、症候性全般てんかんは治りづらく、何種類かの薬を飲み続ける必要があります。

表1 抗てんかん薬の主な副作用

抗てんかん薬	主な副作用
カルバマゼピン(テグレートルなど)	眠気、めまい感、皮疹(内服開始2-4週頃から出現)など。まれに顆粒球減少。
バルプロ酸(デパケンなど)	眠気(軽度)、消化器症状、体重増加。まれに肝障害、高アンモニア血症、急性膵炎、脱毛など。
フェノバルビタール	眠気、肝障害など。幼児では多動を誘発。
ゾニサミド、トピラマート	眠気、めまい。発汗減少し体温が上がりやすい。腎結石、食欲低下など。
フェニトイン	ふらつき、震え。発疹、歯肉肥厚、多毛、顔つきの変化など。
クロナゼパム	眠気、痰の増加など。
クロナゼパム、クロバザム	発疹。
レベチラセタム	眠気。

熱性けいれんやてんかんの原因は何でしょうか？

熱性けいれんは、親子や兄弟で出ることも多く、遺伝的な要因も関与しています。

てんかんの原因は多彩です。ほとんどが原因不明で、いくつかの遺伝的要因と環境的な要因が複雑に関連して起こると考えられます。脳の外傷、周産期の低酸素、

脳炎後、脳腫瘍などから2次的に出ることもあります。一つの遺伝子の変化が確認されたタイプもあり、遺伝的に出ることありますが、てんかん全体では、親子で遺伝して出る率は高くはありません。

運転免許は取れますか？

てんかんの患者さんの運転免許は、表2の様な基準で許可されます。2年以上発作がなければ、診断書を提出して、薬を飲んでいても運転免許が取れます。大型免許は取らないようにしましょう。てんかんの患者さ

んが痛ましい事故を起こしたことから、法律が厳しく改訂されました。運転免許の申請や更新時に申告することになっていますが、申告せずに取得した場合は罰則が課せられます。また、てんかんが原因でも、状況によ

ては危険運転致死傷が適応されるようになります。栃木県では、車が運転できないと生活も大変でしょうが、きちんと治療することで免許が取れる可能性も高くなります。発作を起こさず安定している場合、減量中止するか、内服しながら免許を取得するか、よく相談して決めて下さい。

小児でも、内服が長期になる見込みの時は、就職などの人生設計にも関連する事があります。中学生頃には、免許が取れるのか取れないのか、薬の飲み忘れて発作を起こしてもその後2年間免許が取れないこと、自損事故や他人を傷害するリスクと重大性について、本人に説明しましょう。

表2 てんかん患者への運転免許許可の要件

(1) 過去5年以上発作がなく、今後発作が起こるおそれがない。	許可 以後診断書必要なし 許可
(2) 過去2年以内に発作がなく、今後、○年は発作が起こるおそれがない。	○年後診断書再提出
(3) 1年の経過観察後、発作が意識障害、運動障害を伴わない単純部分発作のみで、今後悪化のおそれなし。	許可 以後診断書必要なし
(4) 2年間の経過観察後、発作が睡眠中のみで、今後悪化のおそれなし。	許可 以後診断書必要なし
(5) 6か月以内に(1)-(4)と診断できる。	保留(6か月以内) 診断書提出又は臨時適性検査受診
(6) 過去2年以内に発作を起こした。今後発作を起こすおそれがある。	拒否又は取消し

最後に

新しい抗てんかん薬が認可され、また、外科手術の進歩により、てんかん治療は大きく進展してきています。てんかんのことでご心配なことがありましたら、担当の

先生によくご相談下さるとともに、下記の様な、全国および栃木県でのネットワークも出来つつありますので、ご参照下さい。

てんかん診療ネットワーク <http://www.ecn-japan.com/>

エピネット栃木 <http://www.jichi.ac.jp/brain/epinet/index.html>

専門・認定看護師

をご紹介します

〈連載〉

第6回

糖尿病看護認定看護師って？

看護部

馬場 千恵子



現在外来で医師の依頼により、糖尿病療養支援を行っています。

糖尿病ってどんな病気かご存知ですか。

実は糖尿病は世界的な問題になっています。有病患者数は増加の一途をたどり、日本の成人糖尿病人口は2013年の国際糖尿病連合(IDF)の調査では、720万人で、2012年の710万人より微増し、世界ランキング10位です。

糖尿病は1型糖尿病、2型糖尿病、その他の糖尿病と妊娠糖尿病に分類されます。一般的に糖尿病といわれているのは2型糖尿病です。

糖尿病は自覚症状がありません。しかし慢性的に高血糖状態が持続すると、合併症である細小血管障害(神経障害・網膜症・腎症)や大血管障害(脳血管障害・心血管障害・末梢動脈疾患など)を発症します。最近ではがんの発症も報告されています。糖尿病の治療の目標は、合併症を予防したり、進行を阻止して、健康な人と変わらない日常生活の質の維持、健康な人と変わらない寿命

の確保です。そのためには、血糖、体重、血圧、血清脂質の良好なコントロール状態を維持することが重要といわれています。

糖尿病の治療は食事療法・運動療法が中心で、他に薬物療法があります。

糖尿病療養支援室では、その人らしい日常生活を送りながら糖尿病と上手に付き合っていく方法を皆さんと一緒に考えています。またフットケア支援や糖尿病透析予防支援等も行っています。フットケアは、爪の切り方、スキンケア、靴の選択と履き方などを、透析予防支援では管理栄養士と一緒に、尿により推定塩分摂取量を計算し、腎臓を守るための支援を行っています。最近妊娠糖尿病を診断される妊婦さんも増加しています。妊娠中は妊娠周期に応じた栄養摂取が重要です。決して食事制限ではありません。外来の助産師と連携し出産まで支援しています。

糖尿病は完治することのない病気です。自分で折り合いを付けていくことが求められます。是非困った時は医師や看護師にご相談ください。

患者サービス検討委員会からのお知らせ

平成25年10月10日(木)に、外来アンケートを実施しましたので、集計結果をご報告いたします。

これらの結果やいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も更なる患者サービスの向上に努めます。

アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

配布枚数1,807枚

(本院:1,552枚・子ども医療センター:255枚)

回収枚数1,350枚

(本院:1,192枚・子ども医療センター:158枚)

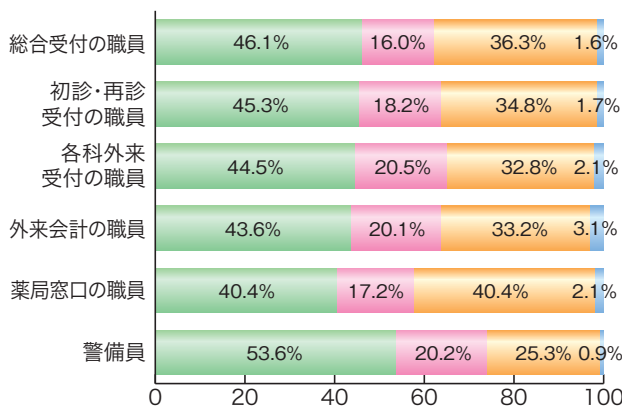
回収率74.7%

(本院:76.8%・子ども医療センター:62.0%)

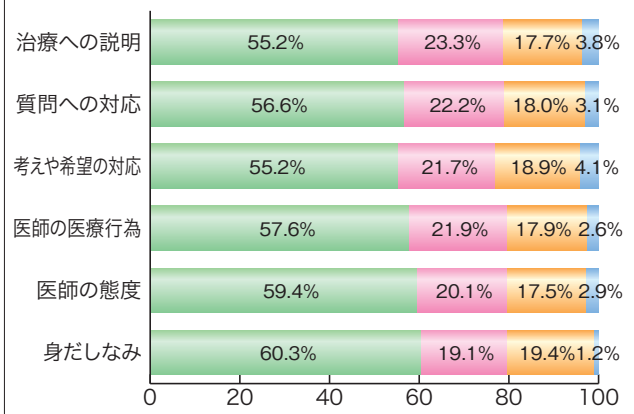
1 職員や設備に対する満足度について

■満足 ■やや満足 ■普通 ■やや不満または不満

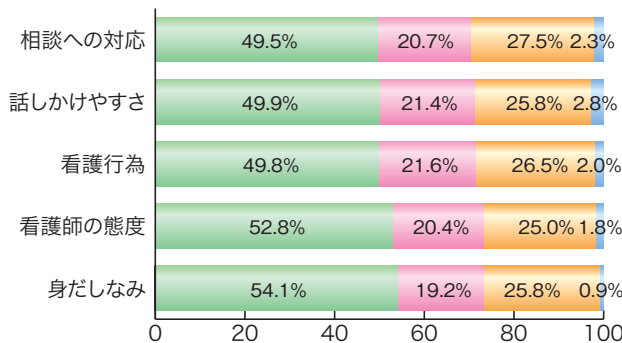
受付・窓口・警備員



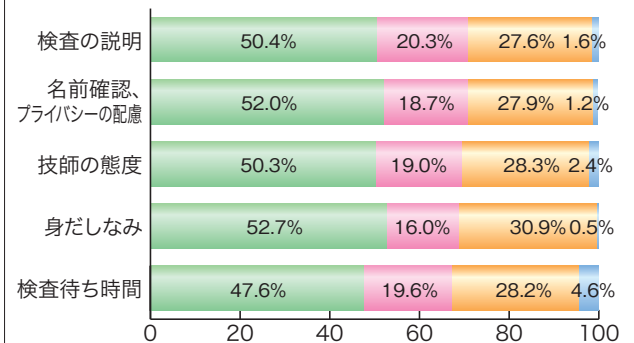
医師



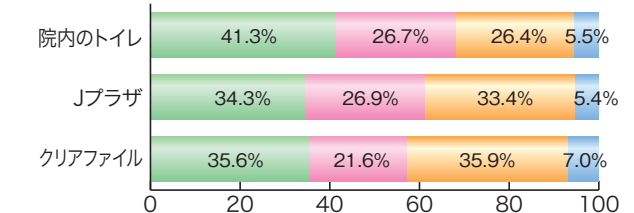
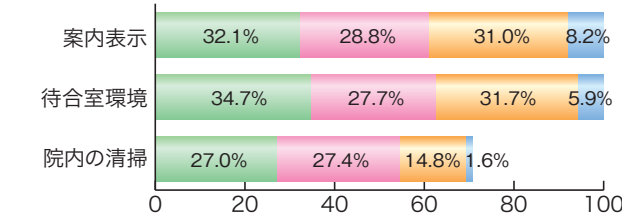
看護師



技師

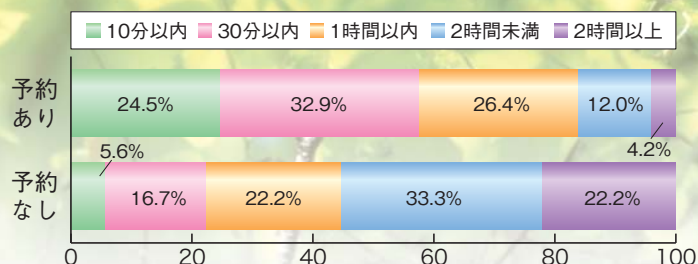


設備・院内環境



2 待ち時間について

		10分以内	30分以内	1時間以内	2時間未満	2時間以上
予約あり	件数(件)	210	281	225	102	36
	割合(%)	24.5	32.9	26.4	12.0	4.2
予約なし	件数(件)	2	6	8	12	8
	割合(%)	5.6	16.7	22.2	33.3	22.2



3 自由意見欄

以下の通り、多くのご意見をいただきました。

尚、紙面掲載の都合上、全ての意見を掲載しておりませんので、ご了承ください。

	ご意見の内容	返 答
【診療関係】 47件	<ul style="list-style-type: none"> ●治療方法、使用する薬等についてよく説明してほしい。 ●診察室の中の声を外まで聞こえている。 	⇒今回のアンケート結果を診療科別に表示し、改善に向け努力いたします。
【待ち時間】 28件	<ul style="list-style-type: none"> ●待ち時間が長すぎる。 ●予約の意味がない。 	
【職員の接遇】 61件	<ul style="list-style-type: none"> ●患者に対する口調、態度を優しくしてほしい。(医師) ●患者の話をよく聞いて欲しい。(看護師) ●説明が不十分。愛想の悪い対応だった。(事務) 	⇒接遇に関しては、各部署ごとに見直しをし改善を図ります。
【システム】 17件	<ul style="list-style-type: none"> ●複数科を受診したが、診察の番号が重なっていて分かりにくかった。 	⇒改善に向けて、検討いたします。
【設備への意見】 113件	<ul style="list-style-type: none"> ●身障者用駐車場を増やしてほしい。 ●トイレが狭い。また、汚れていることがある。 ●食事ができるスペース(テーブルイス)を増やしてほしい。 ●売店を増やしてほしい。 	⇒いただいたご意見は外来リニューアルの際の参考とさせていただきます。
【その他】 39件	<ul style="list-style-type: none"> ●案内係やボランティアの方を増やしてほしい。 ●安心して受診できる。 ●職員の対応が親切で大変満足している。 	

4 アンケート調査を終えて

今年度の外来アンケート調査は、昨年度より高い回収率となりました。(参考:平成24年度回収枚数 1,198枚 回収率 63.5%)

中でも満足度に関しましては、多くの項目で満足していただいておりますが、職員の接遇や院内環境を改善し、更なる満足度の向上に努めていきたいと思っております。

また、待ち時間の項目では予約のある方の約2割、予約のない方については約6割の方を1時間以上お待たせしており、予約のない場合は2割の方を2時間以上お待たせしていることがわかりました。この結果を各診療科に示して、予約時間に診察が始まるようにし、待ち時間の改善に努力いたします。

さらに自由意見で寄せられた設備・院内環境に関するご意見は、現在進行中の外来リニューアルの参考とさせていただきます。また、他のご意見についても該当部署へ報告し、更なる患者サービスの向上を目指します。

今後も、自治医科大学附属病院の運営にご理解・ご協力をお願い致します。

トピックス

総合診療内科
のご紹介

総合診療内科

松村 正巳、森澤 雄司、苅尾 七臣、杉山 幸比古

平成25年10月1日から、これまでの総合診療部は「総合診療内科」と呼び名を一新し、内科の一診療科としてスタートいたしました。

外来診療では、どの診療科を受診したらよいかわからない方、様々な症状をお持ちの方の診療にあたっております。また、外来受付の段階で適切な診療科にご案内する業務も行っております。当科で完結する病状の方もおられますし、診療結果によっては、適切なほかの診療科へのご紹介もしております。

入院診療では、多臓器にわたる問題をお持ちの方、診断がつかずどの科が主たる診療科としてよいか決めることが困難な病態(例：不明熱－原因がわからないまま発熱が持続する状態)を中心に診療を展開いたしております。また、各科との連携を重んじた診療を心がけております。スタッフ医師には、消化器内科(牛尾純 医師)、循環器内科(西村芳興 医師)、感染症科(大西翼 医師)の3名の医師も派遣され、日夜、当科の診療において活躍しております。これまで入院病床が16床の運用でございましたが、

内科共通床14床を加え、計30床での診療を行っております。内科共通床は内科の各専門科が入院中の基本方針を決定いたしますが、日々のケアは総合診療内科の医師が行っております。

どの診療科を受診したらよいかわからない方や複数の健康問題をお持ちの方は、ご遠慮なくお問い合わせください。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



カンファレンス風景



外来診療



病棟風景

お知らせ掲示板

自治医科大学附属病院の各部署のご案内

野菜たっぷり、塩ちょっぴり!

臨床栄養部 佐藤 敏子

生活習慣病予防のため、栄養バランスのとれた食事とともに「減塩」について食生活の改善がもたれられています。「日本人の食事摂取基準2010」では、食塩の目標摂取量として、男性9g、女性7.5gとされていますが、平成21年度の県民健康・栄養調査によりますと、平均食塩摂取量は11.2gでした。平成25年、栃木県では生活習慣病予防として1日の食塩摂取量の目標を8gとしています。なお、高血圧の患者さんは、1日の食塩量は6gです。

また、生活習慣病予防として「野菜は1日350g以上とされています。糖尿病、高血圧、脂質異常症についても野菜の摂取量を増やすことを推奨しています。ところが、野菜を増やすためには、塩、醤油、味噌など調味料の使用が増えるため「減塩」の実践がむずかしくなります。

そこで、野菜もたっぷりとれ、美味しくいただける「減塩・低カロリーのメニューのポイント」を紹介いたします。

①食塩の少ない調味料を活用しましょう。

ポン酢醤油、ケチャップは比較的減塩です、減塩用の醤油や味噌も市販されています。

②トマトなどの酸味は薄味でもおいしくいただけます。

③ドレッシングやマヨネーズのサラダ風料理は減塩メニューです。

カロリーオフのドレッシングやマヨネーズもあります。

④下味つけずに、「たれ(あるいはソース)」料理で塩分を節約できます。

⑤煮物など味付け料理は食べ過ぎに注意します。

煮物は小鉢で、汁物は小振りの汁椀で。

⑥野菜ジュースなど「食塩0」の野菜料理もレパートリーに加えましょう。

食塩0の野菜レシピを紹介いたします。減塩の教室でも好評です。

小松菜とりんごのスムージー

【材料】

小松菜	60g (1/6束)
りんご(正味)	90g (1/2個)
レモン汁	15g
水	25g
はちみつ	お好みで

【作り方】

1. 小松菜は2~3cm長さに切ります。
2. りんごは皮をむき、8等分にして、1cm厚さのいちょう切りにします。
3. 1、2をミキサーにかけます。(1~2分)

※腎疾患にてカリウム制限の必要のある方は、ご注意ください。



(レシピ担当：今田春菜管理栄養士)

自治医科大学とちぎ子ども医療センター支援基金について

当院では自治医科大学とちぎ子ども医療センターの機能の充実・療養環境の維持向上等を図ることを目的とした寄附を受け入れております。

平成24年度に御寄附いただきました方々のお名前を掲載させていただくとともに、寄附金の使途について御報告させていただきます。



(支援基金で購入した遊具：病棟プレイルームにて)

平成24年度寄附の受入れ状況

〈寄附金〉

- 収入合計金額 1,065,588円
 - 寄附者のご芳名(順不同)
 - ・下野市立南河内中学校 様
 - ・阿久津 英夫 様
 - 佳子 様
 - ・井上 安子 様
 - ・自治医大手話サークル 様
 - ・桃井 眞里子 様
 - ・第14回日本救急看護学会学術集会会長 中村 美鈴 様
- その他、とちぎ子ども医療センターに設置しております募金箱にも多くの方々から御協力をいただいております。

〈現物寄附〉

- ・タオル120枚(入院患者のクリスマスプレゼントとして)
- 松岡 恵美衣 様

御寄附いただきました方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。

なお、随時、御寄附の申込みを受けております。お問合せ等は下記へ御連絡ください。

〈連絡先〉 自治医科大学附属病院 経営管理課

電話番号 ☎0285-58-7103

担当 落合、川村

主な使途内容

- ・すべり台 1台
 - ・ボール遊び用プール 1個
 - ・おもちゃ箱 1台
 - ・ゲーム(Wii) 1台
 - ・ゲームソフト 1枚
 - ・映写玩具 1台
 - ・ままごとセット 4セット
 - ・積み木セット 1セット
 - ・ブロックセット 6セット
 - ・紙芝居・大型絵本 4冊
 - ・コミックス 30巻
 - ・クリニクラウンの訪問 4回/年
- クリニクラウンは、入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びやコミュニケーションを通して、子どもたちの成長をサポートし、笑顔を育む道化師のことで。
- ・子ども向け番組スカイパーフェクトTV受信契約(外来待合室)

車イス安全点検・禁煙パトロール

病院事務部では、毎月第4金曜日に車イスの安全点検及び清拭作業を行っております。ブレーキの操作レバーの動きや利き具合、車輪のがたつき等を点検し、問題のない車イスには「安全点検シール」を貼っております。また、座面、背面、グリップ等もきれいに水拭きしております。どうぞ安心してお使いください。



車イスの安全点検と併せて、禁煙パトロールを実施しております。タバコの吸殻等を拾い集め、敷地内の環境美化に努めるとともに、禁煙を呼びかけております。病院敷地内は全面禁煙となっておりますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



病院敷地内全面禁煙のお知らせ

健康増進法では、学校や病院など多数の者が利用する施設において、受動喫煙(他の人のたばこの煙を吸うこと)の防止を定めております。

当院では、法の主旨に基づき、平成20年9月1日から病院敷地内を**全面禁煙**としております。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。



禁煙したい方へ

**当院には禁煙外来がございます。
電話予約のうえ、受診ください。**

- 診察日 毎週月曜日 午後3時～4時
(完全予約制)
- 連絡先 自治医科大学附属病院 呼吸器内科
0285-58-7467(直通)
午後2時～午後4時(土日祝祭日除く)

ボランティア募集

自治医科大学附属病院

- 活動日 月～金（祝日除く）
- 場 所 自治医科大学附属病院
- 内 容 外来中心 診察申込書記入の代筆、院内の案内、車椅子の患者様の介助など



お問い合わせ先

自治医科大附属病院 経営管理課 総務係

TEL 0285-58-7103 (直通)

とちぎ子ども医療センター

- 活動日 月～金（祝日除く）9：00～17：00
- 場 所 子ども医療センター
- 内 容 外来（案内・見守りなど）
病棟（保育・学習・読み聞かせなど）
作業（手芸・園芸・装飾など）



花咲jii

- 活動日 毎月第3又は第4日曜日（午前中）
- 場 所 子ども医療センター 外庭
- 目 的 美しい花、香りのある木、実のなる樹木を植え、季節感を与え、病気と闘う子どもたちや家族を元気づける
- 内 容 花木の植栽、除草、花床の整備など



お問い合わせ先

とちぎ子ども医療センター ボランティア室

TEL 0285-58-7815 (担当：鈴木)

ご面会について

ご面会の時間は次のとおりです

本館・新館 ●平日 13:00～20:00
●土・日・祝日 13:00～20:00

(ただし、産科病棟は、毎日 15:00～19:00)

・ご面会の方は、必ず本館1階総合案内「面会者受付」で受付し、**パスチ**を付けていただき各病棟のスタッフステーションで**許可**を受けてから病室にお入りください。

子ども医療センター 15:00～19:00

・ご面会の方は総合案内にて受付をして、**面会カード**を首から提げて病院の入り口でインターホンを押し、お名前とお子様との関係をお話ください。

※ご面会は決められた時間内に短時間でお願います。

※大勢のご面会をご遠慮ください。

※お子様は感染防止のため、お連れにならないでください。

面会の際には、
時間を守りま
しょう。

第19号

自治医科大学附属病院だより

〒329-0498

栃木県下野市薬師寺3311番地1

TEL 0285-44-7103

FAX 0285-40-6016

URL <http://www.jichi.ac.jp>

発行日/平成26年2月1日

編集・発行/自治医科大学附属病院
病院事務部 経営管理課

印刷/(株)松井ピ・テ・オ・印刷